【学校教育目標】 瑞々しい知性　麗しい友情　逞しい体

東中だより

第　６　号
令和８年１０月３０日
生徒数　　７７名
学級数　　５学級

幸手市立東中学校　TEL　48-0954　　さわやか相談室　TEL　48-0995

校長　竹内　徳望

地獄で仏　～　嘘のようなほんとの話　～

今年の夏、私には少し困ったことが続きました。７月には、自動車で後ろから追突され、８月には突然の入院。思いがけない出来事が続き、「今年はどうもついていないなあ」と感じていました。

そんな折、長野県にある神社にお参りに行き、お守りを買いました。さらに、幸手市教育委員会の教育長からお清めの塩までいただきました。これで少しは運気も上向くかな……。そんなことを考えていたのですが、９月に入っても、なかなか平穏な日々は訪れませんでした。

９月１９日（土）の朝、娘の大会があり、春日部市にある体育館まで自動車で送っていきました。朝７時過ぎのことです。無事に娘を送り届け、ほっとしながら帰路につきました。

ところが、その帰り道です。国道１６号を渡る交差点で信号待ちをしていたところ、突然、自動車のエンジンがかからなくなってしまいました。何度試しても、うんともすんとも言いません。

仕方なくハザードランプを点灯させ、異常があることを後ろの車に伝えながら、先に進んでもらいました。交通量が多い場所です。次々と車が通り過ぎていくのを見ながら、「これは相当な迷惑をかけてしまっているな……」と、申し訳ない気持ちになりました。

とにかくレッカーを呼ばなければと保険会社に電話をかけるのですが、なかなかつながりません。そうこうしているうちに、今度はお手洗いに行きたくなってきました。しかし、車を動かすこともできず、かといって、この状況で車から離れるわけにもいきません。

車は動かない。電話はつながらない。お手洗いには行きたい。目の前を車は次々と通り過ぎていく……。まさに「地獄です。」

そんな状態が２０～３０分ほど続いた頃でした。ふと、後ろに止まった車から、一人の人が降りてきました。そして、私に声をかけてくれたのです。

「何かお困りですか。」

ありがたい。ようやく助けてくれる人が現れた……。そう思って顔を上げた私は、驚きました。

なんと、その人は……本校の教頭先生だったのです。

二人で顔を見合わせ、「こんなことってある！？」と思わず声が出ました。まさか、こんな場所で、こんな状況で、職場の教頭先生に出会うとは。偶然とはいえ、驚くほかありません。

「地獄で仏」とは、まさにこのことです。

教頭先生は、すぐに車を動かす手伝いをしてくれました。私がギアをニュートラルに入れてハンドルを操作し、教頭先生が車を押してくれました。

すると、今度は、たまたま通りかかったパトカーが止まってくれました。警察官の方々も手伝ってくださり、幸い、すぐ隣のスペースまで車を移動させることができました。こうして、何とかその場を切り抜けることができたのです。そして、ようやくお手洗いにも行くことができました。あのときの安堵感は、今でも忘れられません。

後になって考えてみると、７月の追突事故、８月の入院、そして９月の車の故障と、私にとっては災難続きの夏でした。しかし、あの朝の出来事を思い返すと、困ったときに助けてくれる人がいるということのありがたさを、改めて感じます。

もしかすると、教育長からいただいたお清めの塩のおかげだったのかもしれません。そんなことを考えると、あの偶然の出会いも、何か不思議な縁のように思えてきます。

そして、何より私の心に残ったのは、教頭先生が車から降りてきて、「何かお困りですか」と声をかけてくれたことです。しかも教頭先生は、「校長の車が故障している」と思って降りたわけではなく、「誰かが困っている」という様子を見て、行動したとのことでした。

困っている人を見かけても、声をかけるのは、意外と勇気がいるものです。何か事情があるのかもしれない。自分に何ができるだろう。そんなことを考えて、ためらうこともあるでしょう。

それでも、ほんの一言、「大丈夫ですか」「何かお困りですか」と声をかけることで、相手の気持ちが少し軽くなることがあります。必ずしも、大きなことをする必要はありません。自分にできることを考え、手を差し伸べようとする。その気持ちが、何より大切なのだと思います。

３年生の皆さんは、進路選択という大きな節目を迎えています。１・２年生の皆さんも、学校生活の中で、悩んだり、困ったりすることがあるかもしれません。そんなとき、周りの人の助けを借りることを、ためらわないでください。そして、誰かが困っていることに気づいたら、今度は皆さんが声をかけてみてください。

思いがけないところで、思いがけない人に助けられることがあります。そして、自分が誰かを助ける側になることもあります。そんなつながりが、私たちの毎日を支えているのかもしれません。

北葛飾郡駅伝競走大会

10月15日（木）に、まつぶし緑の丘公園で、北葛飾郡駅伝競走大会が実施されました。男子は 11 チーム中 9 位、女子は 9 チーム中 6 位でした。



ここ数年、最下位になることもあった東中学校としては快挙と言えます。これまでの選手たちが積み上げた、“絆”が生んだ結果です。選手同士が大きな声で応援し、走り終えた選手を「おつかれ～！」と“笑顔”で迎えていました。会場まで足を運んでくださった保護者の皆様、本当にいつもありがとうございます。

未来へ ～響かせよう　私たちの物語～

10 月 24 日(土)に東中学校としては、最後の音楽発表会が実施されました。どの学年の合唱も素晴らしく、感動的なものとなりました。





3年生「手紙 ～ 拝啓 十五の君へ ～」



1年生「大切なもの」



2年生「地球星歌」



全校合唱「ふるさと」



美術部作品

お足元が悪い中、ご来校いただいた保護者、地域の皆様に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

幸手市では「市立学校におけるカスタマーハラスメント対応指針」を市の HP に掲載しています。

11月

日	曜	行事等
11/1	日	彩の国教育の日
2	月	2年生　三者面談　　登校指導
3	火	文化の日
4	水	2年生　三者面談
5	木	2年生　三者面談
6	金	道徳講演会
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	3年生　第3回東部地区学力検査 テスト日課　安全点検日
11	水	3時間　給食あり
12	木	専門委員会
13	金	アウトメディアチャレンジ期間開始
14	土	県民の日
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	期末テスト　薬物乱用防止教室　テスト日課
19	木	期末テスト　　表彰集会　　テスト日課
20	金	ふれあいデー
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	生徒会役員選挙
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	人権作文発表会
30	月	職員会議　　第Ⅲ期時間割開始

幸手市は今年で市制施行 40 周年を迎えます。
キャッチフレーズは「きっと、ずっと、幸手」です。